

令和6年度 第4回 光風荘運営推進会議 議事録

《日 時》 令和6年11月20日（水）午後6時より

《場 所》 高齢者グループホーム光風荘 3階「えんがわ」

《出席者》 委 員：地域代表、家族会代表、有識者…計3名

市 職 員 等：高齢者支援課職員、在宅介護支援センター職員…2名

運 営 側：理事長、光風荘施設長、介護職員…計4名

《議 題》

1. 報告事項

（1）入居者、職員の異動について

（2）前回会議以降の活動状況について

2. 行政等からの情報提供

3. その他

■挨拶

「運営」： 本日は大変寒い中お集りいただきありがとうございます。光風荘では、幸い新型コロナウイルス等の感染症は出ていません。今回も貴重なご意見をいただきながら、施設運営に生かしていきたいのでよろしくお願いいたします。

■会議概要

※ 文中の「委員」は運営推進委員、「運営」は運営側、「市等」は市職員等、「GH」はグループホーム、「特養」は特別養護老人ホームの略。

1. 報告事項

（1）入居者、職員の異動について

○入居者

- ・入居者の異動はなし。
- ・申込者数は11名、内判定会議通過済みの方は3名。
- ・現入居者様の全体平均介護度は2.88。要介護度3の方が増えてきている。
- ・入居者様1名、以前から尿閉傾向であったものが一時的に悪化。受診先の病院にてバルーンカテーテル挿入処置を受けて帰ホーム。ご本人様の認知機能低下によりカテーテル抜去のリスクが非常に高く、病院へ相談し内服対応に変更。現在は状態も落ち着いている。医療行為そのものへの対応の難しさに加え、認知症のある方への継続的な医療行為の難しさを実感した。

○職員

- ・10月25日 1階に女性非常勤 介護職員 入職
- ・10月31日 1階に男性非常勤 介護職員 退職

(2) 前回会議以降の活動状況について

日時	行事名	参加人数	内容
9月23日 10月25日	華道	希望する方	
10月11日	館内清掃		年1階、ワックス掛けやエアコンの清掃等を業者をお願いしている。清掃中、入居者様には3階で過ごしていただいた。
10月17日	敬老会	入居者全員 職員10名	昼食にお祝い弁当を、おやつには和菓子を用意。午後にはフロア毎にスポーツの秋を意識したチーム対抗ゲームを行った。
10月18日	防災訓練 消防機器点検	入居者全員 職員6名	年2回の消防機器点検。業者より火災受信機や報知器の操作説明・消火器訓練を受けた他、入居者様にも動いていただく形で避難訓練を行った。

○各種ワクチン接種について

10月21日の小森病院訪問診療にて新型コロナワクチン接種を、11月18日にインフルエンザ予防接種を実施していただいた。

○入居者様とご家族様での外出について

10月末より、外出制限を一部緩和し、近隣の公園といった人の少ない所への外出を再開した。法事等、特別な事情の外出については引き続きご相談いただき、個別に検討としている。

○防火対象物点検について

11月5日、武蔵野消防署の立ち入り検査を受け、防火対象物点検が実施されていないとの指摘があった。11月18日実施として改修計画報告を提出。予定通り業者に依頼し実施した。業者からは、消防機器点検の際に防火対象物点検の内容も網羅されており、改めて行う必要はなかったのでは、との事であった。今後漏れがないように対応していく。

○第五小学校 2年生家庭科「町たんけん」受け入れについて

11月28日に、第五小学校の施設訪問・インタビューを受け入れ予定。

【質疑応答・意見交換】

「運営」：第五小学校の2年生は何人ぐらいで光風荘を訪問するのか。

「運営」：昨年は6名1グループが2グループでの訪問を受けており、同じぐらいの人数と思われる。

事前に質問事項を頂き、当日回答した。光風荘がどういう所か知らない生徒さんがほとんどのようで、保護者の方も光風荘が介護施設程度の認識しかない様子であった。こういう機会に光風荘の役割を理解してもらえればと思う。前々回は、新型コロナウイルスの影響を考慮して玄関口での質疑応答のみで見学は控えていたが、今回は1階フロアの入り口手前まで招き、様子

を見ていただいた。今回、フロア内まで入っていただくか迷ったものの、学校側からインフルエンザ流行時期である事を考慮してやめておいた方が良くとのこと提案があった為、前回同様の形で行う予定である。

「委員」：生徒たちは事前学習をしてくるのか。

「運営」：事前に頂く質問の中に「光風荘の入居者がどのような生活をしているのか」「食事や家具はどうしているのか」とあった事から、ある程度の説明を受けているのではと思われる。

「委員」：今回で何回目の受け入れになるのか。

「運営」：今回で3回目となる。

「委員」：光風荘を訪問する学年は毎年異なるのか。

「運営」：毎年2年生が光風荘を訪問している。地域内の色々なお店や施設を訪問しているそうなので、グループごとに訪問先を分担しているのではと思う。補足資料として、タブレットで日常の様子や室内構造を画像で用意しており、少しでも伝わるように工夫をしている。

「市等」：別の地域でも2年生が同じように町たんけんを体験しており、自宅に帰ってからもその時の事を話している。

「運営」：前回、小学生の訪問を受けて入居者の方も喜んでいた。今回もそのようにできればと思っている。

「委員」：高齢者の方が、施設とはいえ家庭に近い環境があるという事をぜひとも知っていただき、身近に感じてもらえたら良いと思う。

「運営」：生徒に「地域密着型サービスである」「地域在住の方が入居できる」という事をそのままお伝えしても理解は難しいと思われるが、「地域にどういったお店があるのかを知る」という目的での授業である事を考えると、「地域在住の方が入居できる」という旨が伝わるような説明をしたい。

「委員」：「自宅ではないものの住み慣れた地域で過ごせる場所なんだ」「遠い所へ行かなくて良いんだ」と思ってもらえたら良いと思う。

「運営」：認知症という事をそのまま伝えても理解は難しいかもしれない。生徒たちは「おじいちゃんおばあちゃん達が一緒に生活しているところ」というイメージを持っているのではないかな。最近はおじいちゃんおばあちゃんと一緒に生活をしている子ども自体そんなに多くないと思われる。どういった生活を送っているのかにも興味があるかもしれない。

「委員」：理解してもらえきつかけとなったら良いと思う。

「運営」：前は町たんけん受け入れをきっかけに第五小学校の展覧会にご招待いただき、実際に伺うことができた。今後も交流の機会を作っていければと思う。

「委員」：接触をすると季節を問わず感染症のリスクが生じる状況ではあるが、触れ合って同じ時間を過ごせるチャンスが増えれば、お互いに理解が進むのではと思う。

2. 行政等からの情報提供について

「市等」：認知症の公演会が市役所で開催される。ぜひご参加いただきたい。

また、11月30日にケアリンピックがスイングホールにて開催される。介護ネイルについても、問い合わせが多い。

3. その他

- ・次回の運営推進会議は1月15日（水）18時を予定している。